

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		チャイルドサポートうらそえ (児童発達支援)		公表日		令和 8年 4月 1日		
				利用児童数		令和 8年 月 日		
						回収数 6		
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6				目的に沿った部屋があり十分に確保されています。	活動をする時にもグループ分けをするので人数と部屋を分けながら行っています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5			1	配置数はわかりかねるが子どもの事をよく見てくれて、アドバイスも頂けている。	スタッフ人数は多いです。研修や勉強会を重ねていながらスキルアップと共に活動の仕方なども工夫していく。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6				とても工夫されていて、子どもの好きな玩具など綺麗に置かれている。	目からの情報も入れていけるように空間を作って、児童が困らないような環境設定をしていく。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	5			1	お部屋を見渡すととても見やすいと感じる。広いスペースで運動できる部屋もありました。	玩具や環境の整理整頓が必要なので提示しながら清潔な空間を保てるようにしていく。	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6				活動に少しでも参加できるような関わり方を工夫して下さっています。	一人一人の良い所を探しながら伸ばせるような支援をミーティングなどで共有し、関りがもてるようにしていく。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6				色んな所に行ったり、チャレンジさせてもらっている。	個々に合わせながら作成したり、ミーティングしたりしているので合うような支援内容になっている。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	6				気持ちを汲み取ってもらいながら、無理なくやってもらっています。	会議やスタッフのミーティングなどで話し合いを行い課題を見つながら計画をたてるようにしている。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6				細かく説明いただいている。明細書で把握しています。	保護者の個々の面談を増やしていき今後や移行支援に繋げていくようにする。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6				食事の問題を抱えているのでその日の様子をしっかりと教えてくれる。	計画に沿った支援が行われているか再認識するために振り返りを行っていく。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6				とても工夫されている	地域の交流など家族支援など計画を立てながら反映していく。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6				子ども園、発達支援とどちらも利用している。	地域の交流に参加できるように情報集めを行っていくようにする。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6				分からない事に丁寧に説明してくれる。	契約時に説明を行っているが、毎回ではないので細かく何度も説明を行っていくようにしていく。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6				作成した計画の説明を行い、内容を確認していただき同意を得ている。	継続して丁寧な説明を行ったうえで同意を得られるようにしていく。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6				よく行われている。仕事の都合で参加出来ないが、時間があえばぜひ参加したい。	発信はその都度行っていたが、参加率が低かったので参加できるような工夫が必要なので考えて見る。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	5	1			支援記録だけでなくSNS等を使って共有頂けて有難い。	その都度、送迎時には伝える様にしてチャイルドの様子とお家での変化が聞けるので課題を見つけやすい。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6				相談をするところまでみてなどの沢山の相談に乗ってもらっている。	面談が1回だけの開催だけだったので数回に分けながら保護者との関係を築いていけるように計画をたてていくようにする。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6				安心して利用出来ていると思います。	活動の中でも児童に共感しながら寄り添いながら支援を行って、落ち着くまで待つ話せるように関わっていく。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6				那覇と浦添と一緒に合同クリスマス会を通じて兄弟、保護者同士交流できて楽しいです。	イベントは毎日の開催をしていたが、参加率が少ない為、半分以上が参加できるように改善しながら工夫をしていく。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6				こちらのお願いは嫌な顔をせずいつも笑顔で対応していただいていたことに感謝している。	その時の相談に関してはその時にすぐに対応できるような体制を行っている。あまり持ち越す事がないように今後も対応ができるよう行動をしていく。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6			LINEなどで伝達ができやすい。	LINEや電話、送迎時に顔を合わせて話をして伝えていくように継続していく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4		2	詳しくされている。	SNSの発信は毎日行うように努力をしている。保護者にも共有しながら共感できるように今後も継続していくようにする。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6			気にしていなかったのではわからない	キャビネット棚に入れて保管は行っている。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4		2	わかりかぬる	児童に關してのシュミレーションは行っている。マニュアルは事業所だけだったので説明をしながら安心して通えるように取り組んで行く。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4		2	行われているがどんな感じで行われているのかわからない。	毎月行うようにしているが毎日利用ではない児童に關して情報が行っていないのでプログラムに反映しながら説明を行っていくようにしていく。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6			されていると思います。	ミーティングなどで共有をしたり、環境設定などでヒヤットしたものがあれば改善、修繕は行っている。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6			ちょっとしたクガでも伝えてくれるので助かっています。	その日のけがは送迎の時に話をしたりして共有や謝罪は行っている。これからも継続していく。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6			行くのを楽しみにしています。	お家のように過ごしている児童がいるので安心して通所できるように支援を頑張っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6			活動を楽しみにしています。	放課後デイのお兄ちゃんと一緒に過ごせることがうれしい様で活動にも喜んで参加している姿が見られる。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6			満足です。	満足できるようにスタッフ一同スキルアップと共に頑張っていますので今後ともよろしく願いいたします。